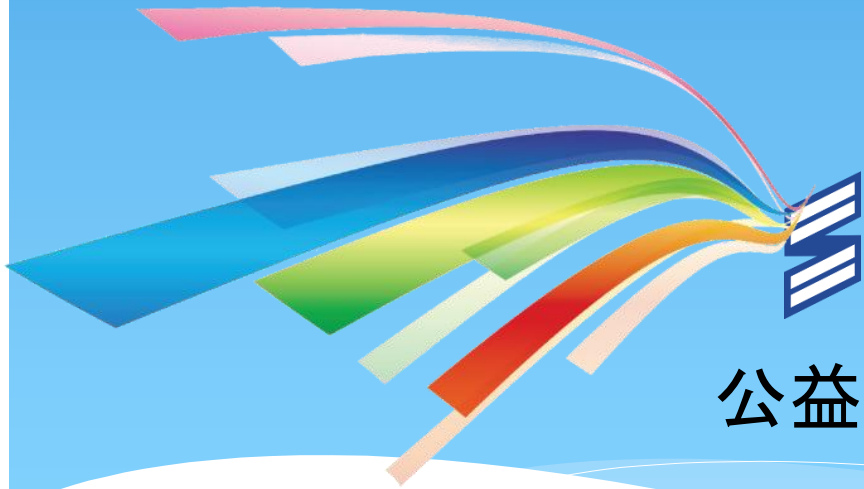


RESASを活用した広域における産業 活性化方策に関する調査研究



2018年11月14日

公益財団法人 堺都市政策研究所

主任研究員 王秀芳

RESASを活用した広域における産業活性化 ～調査内容～



- (1) 調査の背景・目的及び流れ
- (2) RESASによる産業分析
- (3) アンケート調査による産業活性化の課題抽出
- (4) 施策提案

RESASを活用した広域における産業活性化 ～調査の背景～



- **社会状況：人口減少**
- **経済状況：事業所数の減少**
- **政策のありかた：根拠に基づく政策立案**
- **広域経済圏：泉州地域**

RESASを活用した広域における産業活性化 ～調査の目的～



- **地域の主要産業抽出**
- **主要産業企業の課題抽出**
- **産業活性化の施策提案**

RESASを活用した広域における産業活性化 ～調査の流れ～



ステップ1 : RESASによる産業分析

ステップ2 : 企業アンケート調査

ステップ3 : 先進事例の調査

ステップ4 : 施策提案

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析内容】

- ・ 主要産業抽出と労働生産性分析
- ・ 各自治体の資金状況分析

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析に使用したデータ】

- ・ RESASデータ：産業構造マップ
地域経済循環マップ
企業活動マップ
- ・ 企業活動マップ：
(株式会社帝国データバンク)
信用調査報告書 (180万社収録)
企業概要ファイル (147万社収録)

RESASを活用した広域における産業活性化

～RESASによる産業分析～



【関連用語】

- 主要産業の定義
- 産業分類レベル設定
(日本標準産業分類：大分類(20)、中分類(99))
- 労働生産性とは

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【主要産業の抽出方法】

- 抽出ステップ
 - step1: 産業大分類による主要産業抽出
 - step2: 産業大分類で抽出した産業について、産業中分類レベルでの主要産業抽出
- 抽出評価指標
 - 売上高（市場規模）
 - 時系列売上高（市場トレンド）
 - 付加価値額（市場の稼ぐ力）
 - 特化係数（地域特性）
 - 域際収支（域際収支）

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：主要産業抽出、産業大分類、売上高】

産業分類	売上高割合
製造業	39.5%
卸売業、小売業	25.3%
合計	64.8%

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：主要産業抽出、産業大分類、売上高推移】

- 製造業：年平均成長率7.6%（2009年～2014年）
- 卸売業、小売業：年平均成長率3.3%
（2009年～2014年）
- 年平均成長率：

$$\left(\sqrt[5]{2014年の売上高 / 2009年の売上高} - 1 \right) \times 100\%$$

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：主要産業抽出、産業大分類、付加価値】

産業分類	付加価値額割合
製造業	31.3%
卸売業、小売業	15.7%
医療、福祉	15.5%
合計	62.5%

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：主要産業抽出、産業大分類、特化係数】

- ・ 特化係数とは、
産業Aの泉州地域における売上高構成比/
産業Aの大阪府における売上高構成比
- ・ 特化係数が1より大きい場合、地域の強みとなる産業

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：主要産業抽出、産業大分類、特化係数】

- ・ **特化係数上位3産業：**
 - 「複合サービス事業」、 「医療、福祉」
 - 「農業、林業」
- ・ **複合サービス事業：郵便局+協同組合（農林水産）**

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：主要産業抽出、大分類、域際収支】

・ 関連用語

基盤産業：地域に資金を流入させている産業。

域際収支：産業の移出額-産業の移入額

移出産業：域際収支がプラスの産業

移入産業：域際収支がマイナスの産業

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：主要産業抽出、大産業分類、域際収支】

- ・ 2012年の推計結果：
「製造業」、「生活関連サービス業、娯楽業」は域際収支がプラス。
- ・ 2014年の推計結果：
「製造業」、「学術研究、専門・技術サービス」は域際収支がプラス。

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：主要産業抽出、産業中分類、売上高】

- ・ 「食料品製造業」 (11.8%、-0.1%)
- ・ 「鉄鋼業」 (11.1%、-1.2%)
- ・ 「電子部品、デバイス、電子回路製造業」
(11%、-18%)
- ・ 「金属製品製造業」 (10.9%、5.1%)
- ・ 「化学工業」 (10.9%、2.9%)

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：主要産業抽出、産業中分類、付加価値】

- ・ 「化学工業」 17.5%
- ・ 「金属製品製造業」 12.3%
- ・ 「食料品製造業」 9.4%
- ・ 「輸送用機械器具製造業」 7.7%
- ・ 「はん用機械器具製造業」 7.5%

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：主要産業抽出、産業中分類、特化係数】

- ・ 「木材・木製品製造業」 4.5以上
- ・ 「電子部品・デバイス・電子回路製造業」 3.5以上
- ・ 「窯業・土石製品製造業」 3

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：主要産業抽出、産業中分類、域際収支】

中分類	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
食料品製造業	-	-	-	-	-	-	-
木材・木製品製造業（家具を除く）	-	-	-	-	-	+	+
化学工業	+	+	+	+	+	+	+
窯業・土石製品製造業	+	+	+	+	+	+	+
鉄鋼業	+	+	+	+	+	+	+
金属製品製造業	+	+	+	+	+	+	+
はん用機械器具製造業	+	+	+	+	+	+	+
電子部品・デバイス・電子回路製造業	-	-	+	+	+	+	+
輸送用機械器具製造業	+	+	+	-	+	+	+

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析の結果、主要産業抽出、労働生産性の比較】

- 比較対象自治体の設定：付加価値が同規模の自治体
- 産業大分類の比較対象：同規模自治体、全国、大阪府
- 産業中分類の比較対象：
同規模自治体、全国、大阪府、大阪市

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：産業中分類、労働生産性の分析結果】

【食料品製造業】
(455.6万円/人)

東京都品川区
(492.3万円/人)

【鉄鋼業】
(579.1万円/人)

神奈川県川崎市
(628.5万円/人)

RESASを活用した広域における産業活性化 ～RESASによる産業分析～



【分析結果：産業中分類、労働生産性の分析結果】

【電子部品・デバイス・電子回路製造業】 岐阜県大垣市
(1868.8万円/人) (787.7万円/人)

【金属製品製造業】 大阪府東大阪市
(473.6万円/人) (434.9万円/人)

【化学工業】 兵庫県神戸市
(2350.1万円/人) (1944.4万円/人)

RESASを活用した広域における産業活性化 ～各自治体の資金状況分析～



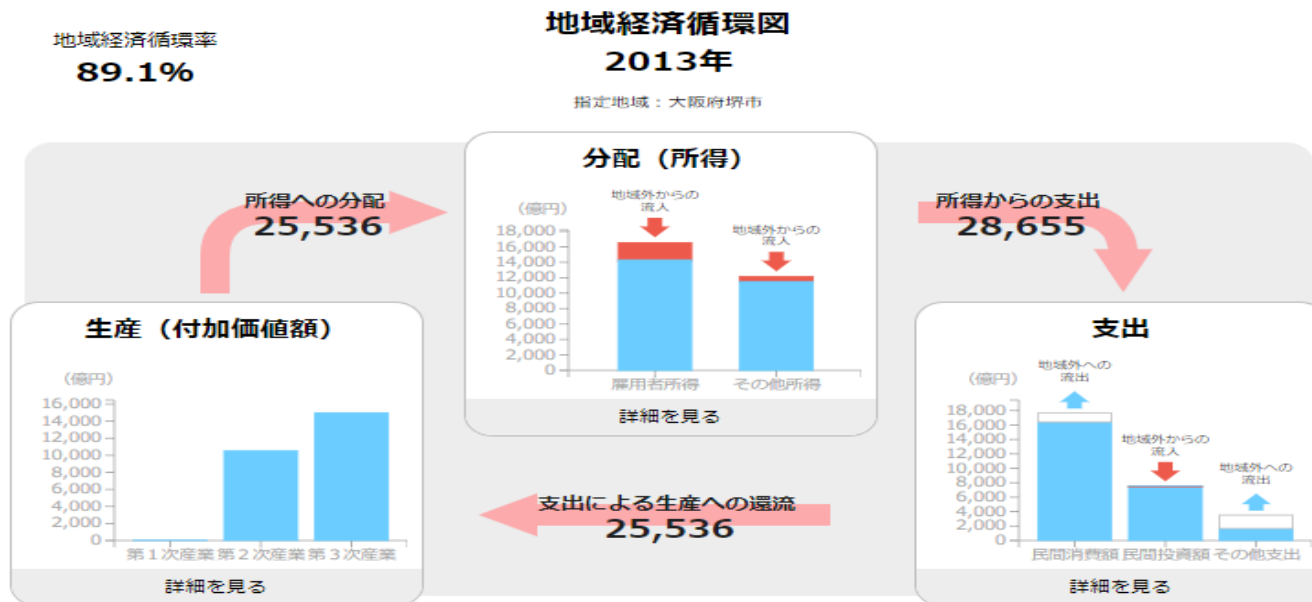
【目的】

地域のお金の流れを生産（付加価値額）、分配（所得）、支出の三段階で「見える化」することで、地域経済の全体像と各段階におけるお金の流出・流入の状況を把握することができるため、地域の付加価値額を増やし、地域経済の好循環を実現する上で改善すべきポイントを検討することができる。



RESASを活用した広域における産業活性化 ～各自治体の資金状況分析～

【地域経済循環マップ（イメージ図）】



RESASを活用した広域における産業活性化 ～各自治体の資金状況分析～



【関連用語の説明】

- 雇用者所得：住民が受け取る賃金・給料
- その他所得：雇用者所得以外の所得
(財産所得、企業所得、交付税、社会保障給付など)
- 民間消費額：家計の消費等
- 民間投資額：企業の設備投資等
- その他の支出：政府支出、地域内産業の移輸出入収支

RESASを活用した広域における産業活性化 ～各自治体の資金状況分析～



【資金状況分析結果】

パターン	市域・町域	所得		支出		
		雇用者所得	その他所得	民間消費額	民間投資額	その他支出
イ	堺市	流入	流入	流出	流入	流出
ロ	岸和田市、泉南市	流入	流入	流入	流出	流出
ハ	泉大津市、貝塚市、和泉市、阪南市、忠岡町、熊取町、岬町	流入	流入	流出	流出	流出
ニ	泉佐野市、田尻町	流出	流入	流入	流出	流出
ホ	高石市	流入	流出	流出	流入	流入

RESASを活用した広域における産業活性化 ～各自治体の資金状況分析～



【地域経済循環率】

- ・自治体の産出する付加価値を所得で割ったもの
- ・地域の経済的自立度を判定する。
- ・100%を超えると、自立の経済構造と言える。

RESASを活用した広域における産業活性化 ～各自治体の資金状況分析～



【地域経済循環率の分析結果】

流出入 パターン	市域・町域	地域経済 循環率 (%)
イ	堺市	89.1
ロ	岸和田市	68.2
	泉南市	63.8
ハ	泉大津市	76.0
	貝塚市	83.4
	和泉市	59.3
	阪南市	42.9
	忠岡町	86.3
	熊取町	41.7
	岬町	47.9
	二	泉佐野市
	田尻町	97.6
ホ	高石市	127.7

RESASを活用した広域における産業活性化 ～各自治体の資金状況分析～



【注意点】

- ・ 泉州地域9市4町を一つの経済圏として対地域外の経済循環分析について
- ・ 地域経済循環率は経済活動パターンを定量的に把握する指標で、各自治体の財政的な自立度を指すものではない。

RESASを活用した広域における産業活性化 ～アンケート調査による課題抽出～



【目的】

- ・ RESASによるマクロ分析結果について、泉州地域に立地する主要産業企業を対象としたアンケート調査を通じて検証する。

【アンケート調査対象企業】

- ・ 泉州地域に立地する1000社
- ・ RESAS分析の結果として地域の主要産業の8業種と地域特性のある3業種の11業種

RESASを活用した広域における産業活性化 ～アンケート調査による課題抽出～



【主要産業8業種】

- ・ 食料品製造業、化学工業、鉄鋼業、金属製品製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業、機械器具小売業その他の小売業

【地域特性のある産業3業種】

- ・ 農業、医療業、協同組合

RESASを活用した広域における産業活性化 ～アンケート調査による課題抽出～



【調査方法】

- ・ 郵送調査及び電話による聞き取り調査

【調査期間】

- ・ 2017年10月25日～11月24日

【有効回答件数】

- ・ 520件 (52.0%)

RESASを活用した広域における産業活性化 ～アンケート調査による課題抽出～



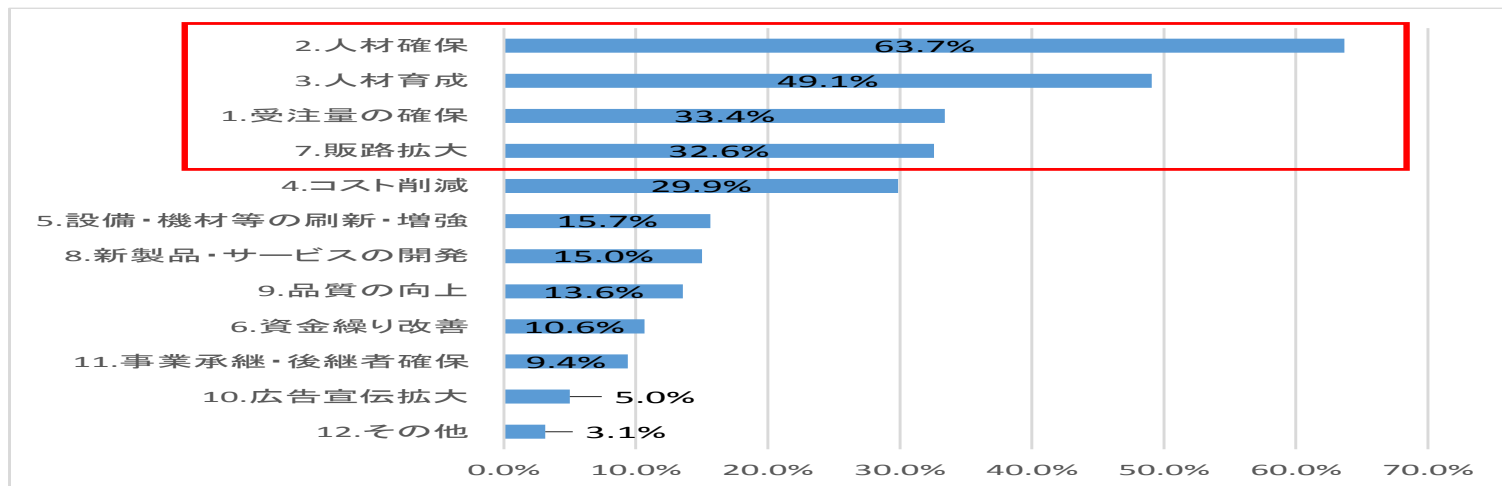
【調査項目】

- ・ 業況関連（売上など）
- ・ 業態・取引先関連
（ビジネスマッチング希望領域売上先、仕入先）
- ・ 経営上の課題関連（経営上の課題、課題への対策）
- ・ 労働生産性向上のための取組み関連
- ・ 制度利用状況関連
- ・ 行政への期待関連

RESASを活用した広域における産業活性化 ～アンケート調査による課題抽出～



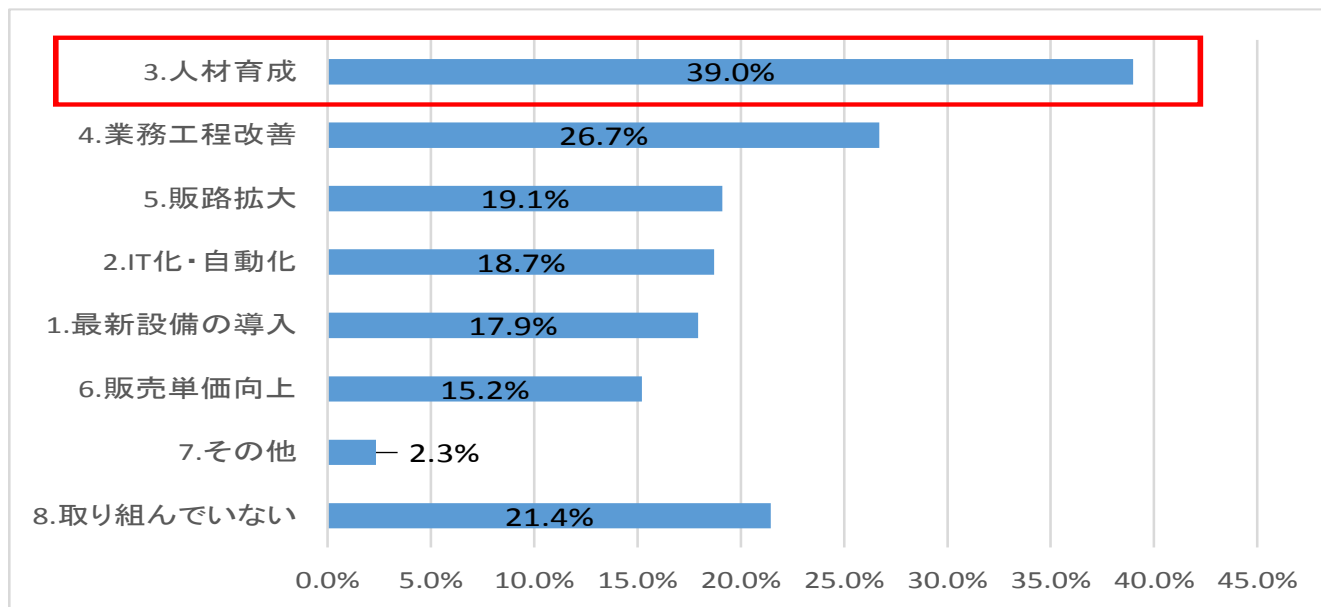
【アンケート調査結果】 「経営上の課題」



RESASを活用した広域における産業活性化 ～アンケート調査による課題抽出～



【アンケート調査結果】 「労働生産性向上のための取組み」



RESASを活用した広域における産業活性化 ～アンケート調査による課題抽出～



【アンケート調査結果】

「自社の事業領域とマッチングを希望する事業領域」

		回答企業数	マッチングを希望する事業領域							不要・無し
			原材料製造	部品等製造 (サプライヤー)	完成品製造 (アセンブラ)	物流	卸売・商社	エンドユーザー向け販売・サービス提供	その他	
全体		484	34	72	87	37	111	126	22	148
		-	7.0	14.9	18.0	7.6	22.9	26.0	4.5	30.6
事業領域	原材料製造	46	13	13	11	5	15	11	1	7
		-	28.3	28.3	23.9	10.9	32.6	23.9	2.2	15.2
	部品等製造 (サプライヤー)	93	6	41	42	4	13	17	4	14
		-	6.5	44.1	45.2	4.3	14.0	18.3	4.3	15.1
	完成品製造 (アセンブラ)	87	11	19	31	8	26	27	2	14
		-	12.6	21.8	35.6	9.2	29.9	31.0	2.3	16.1
	物流	12	1	1	2	5	6	4	0	1
		-	8.3	8.3	16.7	41.7	50.0	33.3	0.0	8.3
卸売	104	10	12	11	16	41	34	4	19	
	-	9.6	11.5	10.6	15.4	39.4	32.7	3.8	18.3	
エンドユーザー向け販売・サービス提供	227	6	8	21	18	46	76	7	100	
	-	2.6	3.5	9.3	7.9	20.3	33.5	3.1	44.1	
その他	26	2	2	1	2	7	2	6	9	
	-	7.7	7.7	3.8	7.7	26.9	7.7	23.1	34.6	

RESASを活用した広域における産業活性化 ～アンケート調査による課題抽出～



【アンケート調査結果】

「自社の販売高の多い企業が所在する上位3位まで」

設問	域内	域外	域外-域内
回答企業全体	577 53.4%	504 46.6%	-73 -6.8%
製造業	92 25.1%	274 74.9%	182 49.7%
卸売業	87 40.5%	128 59.5%	41 19.1%
小売業	257 76.9%	77 23.1%	-180 -53.9%

RESASを活用した広域における産業活性化 ～アンケート調査による課題抽出～



【アンケート調査結果】

「自社の仕入高の多い企業が所在する上位3位まで」

設問	域内	域外	域外-域内
回答企業全体	313 36.5%	545 63.5%	232 27.0%
製造業	100 32.5%	208 67.5%	108 35.1%
卸売業	55 30.4%	126 69.6%	71 39.2%
小売業	93 35.8%	167 64.2%	74 28.5%

RESASを活用した広域における産業活性化 ～施策提案～



【人材育成・人材確保】

- ・ スキルアップ研修の実施
例えば：技術者研修、階層別社員研修等
- ・ 職場体験・インターンシップ・合同就職説明会
例えば：地元の大学や企業、支援団体等との連携
- ・ 多様な人材の活用
例えば：女性の活用、高齢者の再雇用、
外国人労働者の雇用など

RESASを活用した広域における産業活性化 ～施策提案～



【地域内調達の改善のための産業集積】

- ・ 展示会・商談会：地域内での新規取引創出、企業間連携の促進、情報交換や交流を図る。
- ・ 企業誘致：自社の事業領域の周辺事業領域企業との事業マッチングニーズが高いことから、周辺産業の企業誘致を図る。

RESASを活用した広域における産業活性化 ～将来に向けた課題～



【RESASの活用について】

- RESASの特徴
官民データ収集、可視化システム。
- 注意点
データの出所、作成方法
他のデータによる補完の必要性
(行政持ちデータ、民間データ、アンケート調査)

RESASを活用した広域における産業活性化 ～将来に向けた課題～



【産業抽出方法について】

・抽出指標

今回：売上高、付加価値、特化係数、域際収支

今後：雇用貢献度、利益（納税等）貢献度

・抽出レベルの設定

今回：産業大分類（20部門）、産業中分類（99部門）

今後：産業小分類、企業レベル（ミクロ的）抽出

RESASを活用した広域における産業活性化に関する調査研究



ご清聴ありがとうございました。

